



仙台・宮城元気ニュース

平成30年度第2号（通算第51号）
平成30年6月29日発行・隔月発行
【発行】宮城県仙台地方振興事務所

～仙台地域の明るく元気な情報を発信！～

●今月号の元気な話題●

- 地振** 松島湾エリア周遊デジタルスタンプラリーを開催しています！
【地方振興部】 1
- 農振** 期待のお米新品種「だて正夢」本格デビューに向けて発信
【農業振興部】 2
- 地振** 街・海・山まるごと満喫！『仙台・松島エリア』
“夏”お出かけキャラバンを開催しました！
【地方振興部】 2
- 林振** 肉厚で品質にこだわったしいたけを生産しています！
～農事組合法人七ツ森菌床椎茸生産組合～
【林業振興部】 3
- 農整** 今年も仙台市立大沢小学校で田植え体験会が開催されました
【農業農村整備部】 3

みやぎ水産の日 ●今月のおすすめ●

【ホヤ】



ホヤは宮城県が全国一の生産量を誇る初夏の味覚です。独特の風味と旨味が特徴のホヤは、その見た目から「海のパイナップル」と呼ばれています。

松島湾エリア周遊デジタルスタンプラリーを 開催しています！

【地方振興部】

地方振興部では、松島湾エリアの6市町（塩竈市・多賀城市・東松島市・松島町・七ヶ浜町・利府町）の観光施設等を巡りながら、ご当地プレゼントが当たるデジタルスタンプラリーを開催しています。

「SNS映えの細道 in 宮城・松島湾エリア」と題し、伊達武将隊の松尾芭蕉選りすぐりのSNS映えスポットを巡り、スタンプを獲得していただく企画となっています。スタンプ3個獲得で1回の応募が可能で、期間中は何度でも応募いただけます。塩竈市の鹽竈神社や多賀城市の多賀城跡あやめ園、東松島市の大高森、松島町の瑞巖寺、七ヶ浜町の多聞山、利府町の馬の背など37ヶ所のスポットでスタンプを獲得できます。

魅力的な松島湾エリアを周遊しながら、デジタルスタンプラリーに参加してみませんか？多数のご応募、お待ちしております。

■詳しくはこちら→<https://sns-matsushima.com/>



伊達武将隊 松尾芭蕉が行く
SNS映えの細道
in 宮城・松島湾

キレイな写真を
撮ったついでに
プレゼント
GET!!

いい写真も撮れて
プレゼントも
当たるよ～

芭蕉殿の胸も超える
松島湾エリアの美しい写真、
皆に見せてみよ！

お宝の宝庫と噂された日本三景、松島。その周辺には、思わず撮りたくなく、船釣スポットが満載！デジタルスタンプラリーに参加しながら、SNS映えする魅力的な写真を取りに、ちよこを遊んでみるかな？

スタンプラリープレゼント一覽

塩竈市	多賀城市	東松島市	松島町	七ヶ浜町	利府町
松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額	松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額	松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額	松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額	松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額	松島湾の絶景写真 【数量限定】 数量で9名額

スタンプ3個で1回応募！獲得中、スタンプがたまることに何度も応募ができます。

Wチャンス！
スタンプ3個で1回応募！獲得中、スタンプがたまることに何度も応募ができます。

スタンプ獲得・プレゼント応募期間
2018.6.22(金)～9.30(日)

まずはホームページで会員登録をしよう!! <https://sns-matsushima.com>

SNS映えの細道 チラシ

期待のお米新品種「だて正夢」 本格デビューに向けて発信

【農業振興部】

宮城県期待の新品種「だて正夢」が今年度、本格デ

ビューします。「だて正夢」はもちもち食感と甘みの強さが特徴で、冷めてもおいしいお米です。

5月16日には仙台市若林区三本塚地区で農業を営む、宮城県青年農業士の遠藤耕太さんが「だて正夢」の田植えを行いました。当日は村井嘉浩知事も訪れ、遠藤さんとともに田植機に乗って田植えを行い、「だて正夢『知事田んぼ』」を設置しました。田植え後には、遠藤さんと知事が「だて正夢」への想いについて歓談しました。

宮城米キャンペーンキャラクターのみやぎライシーレディも激励に駆けつけ、お手製の塩むすびを振る舞って「だて正夢」をPRしました。

仙台農業改良普及センター管内では今年度は、約34ha、48名が「だて正夢」の栽培に取り組みます。9月に稲刈りが行われ、穫れたお米は11月頃から販売が始まりますので、店頭で見かけた際には是非ご賞味下さい。



「だて正夢」の本格デビューをPR

街・海・山まるごと満喫！『仙台・松島エリア』 “夏”お出かけキャラバンを開催しました！

【地方振興部】

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会仙台地域部会では、街・海・山をまるごと満喫して楽しめる仙台・松島エリアの夏のお勧め観光情報を発信するキャラバンを、あ・ら・伊達な道の駅（大崎市）で開催しました。

当日は伊達武将隊による演武や豆つかみゲームなど、来場者の皆さんに楽しんでいただける企画や、エリア内の特産品の販売を行い、来場者の皆さんをおもてなしました。観光PRと併せて実施したエリア内各市町のキャラクター人気ナンバー1を決める「ご当地キャラクターグランプリ」では、10市町の中から山元町の「山元町PR担当係長ホッキーくん」がグランプリに、富谷市の「ブルベリッ娘とブルピヨ」と利府町の「十符の里の妖精リーフちゃん」が準グランプリに選ばれました。

仙台・松島エリア外でのキャラバンは今回が初めてでしたが、観光パンフレット等を多数手に取っていただき、当エリアの魅力を存分に紹介することができました。



キャラクター・伊達武将隊の
集合写真



ホッキーくんへの
賞状授与の様子

肉厚で品質にこだわったしいたけを生産しています！

～農事組合法人七ツ森菌床椎茸生産組合～

【林業振興部】

大和町吉田地区にある農事組合法人七ツ森菌床椎茸生産組合では、空調施設による菌床しいたけの生産に取り組んでいます。菌床しいたけは、おが粉と米ぬか等の栄養体を混合した培地を袋詰めし、ブロック状にした菌床に植菌をして栽培します。

組合の年間生産量は110t（H29年次）と管内生産量の47%を占め、主な出荷先は京浜市場や県内の農産物直売所等で、品質の良い肉厚なしいたけは高い評価を得ています。また、組合で働く30名のスタッフは地元採用が多く、中山間地域での重要な雇用の場となっています。組合を創設した早坂組合長は、長年培った栽培技術を次世代に引き継ぐため後継者育成に取り組むほか、海外からの研修生を受け入れ、生産技術の普及に積極的に取り組んでいます。

さらに、持続可能な生産工程管理を目指し、GAP認証の取得や加工品開発など6次産業化といった新たな取り組みにも挑戦しています。品質にこだわり栽培された菌床しいたけは肉厚で食べ応え抜群です。店頭で見かけた際には是非ご賞味ください。



規格ごとに仕分けを行っている様子



組合で生産されたしいたけ

今年も仙台市立大沢小学校で田植え体験会が開催されました

【農業農村整備部】

5月17日に、仙台市立大沢小学校の学童農園田において、5学年児童33名が田植え作業の体験を行いました。この体験会は仙台市大倉川土地改良区が行う21世紀土地改良区創造運動「総合的な学習の地域活動」として、子供達が田植え体験を通じて、農業農村の恵みの大切さを学んで欲しいという趣旨で毎年開催されています。

また、水土里(みどり)ネットみやぎや大倉川土地改良区から改良区の活動、農業用水、水路施設についての説明も行いました。田んぼは、米を作るだけでなく、生き物の住処や気温の上昇をやわらげるといった様々な役割を果たしていることを児童たちに説明し、農業の多面的機能の重要性について学習してもらいました。

田植え体験では、児童たちのほとんどが初めて田んぼに入ることもあり、最初は田んぼの生き物たちに驚いたり、足元が不安定なことで苦労していましたが、最後には慣れた様子で田植え作業をしている姿が見られました。児童からは、「田植えの大変さが分かった」「これからもご飯をたくさん食べたい」などの声をいただきました。



大倉川改良区からの説明の様子



田植えの様子

問合せ先：宮城県仙台地方振興事務所地方振興部（担当：首藤）

TEL：022-275-9140 FAX：022-275-0296 E-Mail：sdsinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdgsin-e/> ※次号は平成30年8月下旬発行予定です。仙台・宮城元気ニュース [3]